第五商業高校　平成31年度　書道Ⅰ　年間授業計画
教科：（芸術）科目：（書道Ⅰ）　単位数2単位　対象：（第1学年　A組～F組）

教科担当者：（A組～F組：鈴木　裕子　）

使用教科書	書道Ⅰ（東京書籍）
使用教材	―

	指導内容 【年間授業計画】	科目書道の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
４月				
	「書写」から「書道」へ	書に親しむ 芸術科書道の目標を理解する。	プリント	2
	用具用材について	文房四宝を大切にする。	プリント	2
５月	用筆を選んで書く、漢字仮名交じりの書の目的。	「書写」からの発展。	清書	2
	用筆を選んで書く、漢字仮名交じりの書の目的。	漢字仮名交じりの書 自分の言葉、等身大の言葉を書く。	清書	2
	用筆を選んで書く、漢字仮名交じりの書の目的。	漢字仮名交じりの書 構成による表現の工夫は、自分の思いや願いを大切にして、言葉で表現する力を高めるようにする。また、作品として作品効果がどのようにして高められたか、題材にあわせて工夫して書くことに留意する。	清書	2
	古典を学ぶⅠ	「九成宮醴泉銘」を臨書する。	清書	2
６月	古典を学ぶⅡ	「孔子廟堂碑」を臨書する。	清書	2
	古典を学ぶⅡ	「孔子廟堂碑」を臨書する。	清書	2
	古典を学ぶⅢ	「雁塔聖教序」を臨書する。	清書	2
	テスト	臨書	復習テスト	2
７月				
	古典鑑賞	「雁塔聖教序」「自書告身」「牛橛造像記」「鄭羲下碑」を鑑賞する。	プリント	2
９月	行書の基本点画	漢字の書 「書写」からの書写能力を高める	清書	2
	古典を学ぶ	王羲之について 「蘭亭序」を臨書する	清書	2
	古典を学ぶ	王羲之について 「蘭亭序」を臨書する	清書	2
	勉強の仕方のポイント	古典を中心に集中して授業に取り組むこと。 授業以外でも向上心を持って、積極的に文字の表情を楽しもう。		

第五商業高校 平成31年度 書道Ⅰ 年間授業計画
教科:(芸術)科目:(書道Ⅰ) 単位数2単位 対象:(第1学年 A組～F組)

教科担当者:(A組～F組:鈴木 裕子)

使用教科書	書道Ⅰ(東京書籍)
使用教材	ー

	指導内容 【年間授業計画】	科目書道の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
10月				
	仮名の筆使い	平仮名の単体を書く	清書	2
	仮名の筆使い	連綿を書く	清書	2
	仮名の筆使い	変体仮名を書く	清書	2
11月	仮名作品の構成	平仮名の単体で書く	清書	2
	仮名作品の構成	連綿を交えて書く	清書	2
	仮名作品の構成	変体仮名を用いて書く	清書	2
	仮名作品の構成	散らし書き	清書	2
12月				
	書道史	日本の書と中国の書から。	清書	2
	書道史	日本の書と中国の書から。	清書	2
1月				
	漢字仮名交じりの書の創作	言葉、詩文を選定する	プリント	2
	漢字仮名交じりの書の創作	表現方法を工夫する 清書する	プリント 清書	2
	漢字仮名交じりの書の創作	全体構成を決定する 清書する	プリント 清書	2
2月	漢字仮名交じりの書の創作	漢字仮名交じりの書を試作する	プリント 清書	2
3月	暮らしのなかの書	表書きや自分の名前を書く	清書	2